



2023年度 名古屋音楽大学 学生募集要項

- 総合型選抜
- 学校推薦型選抜
- 一般選抜 (A日程・B日程)
- 一般選抜 (B日程) 演奏動画利用方式
- 「大学入学共通テスト」利用選抜
- 一般選抜 (二次)
- 一般選抜 (実技系特待生)
- ☐ 特待生試験

インターネット出願 (Web出願)

名古屋音楽大学を志すみなさんへ

名古屋音楽大学の建学の精神は、「共なるいのちを生きる」です。自分の個性、主体性を見失うことなく、しかも他者と共に生きるという意味です。

総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜と様々な選抜区分が用意されています。自分に合った選抜を選択し、受験してください。

名古屋音楽大学に入学し、音楽を愛する人たちと出会うことで、それぞれの音楽を大切にしながら、一人ひとりの可能性を伸ばしてほしいと思います。

アドミッションポリシー

本学の建学の精神である「共なるいのちを生きる」は、お互いの違いを認めながら協同して生きるという意味です。「自分と異なる個性を受け入れ認め合う、他者に対して思いやりの気持ちをもつ」というのが本学の根本精神です。

- 多様な個性を認めあい、共感する心をもった学生を求めます。
- 自分の個性を大切にし、学習する意欲をもった学生を求めます。
- つねに前向きに努力し、達成する喜びを追求する学生を求めます。

名古屋音楽大学は、音楽という専門を学ぶことを通じて、響きあう心と響きあう命について深く学ぼうとする意欲にあふれる学生を求めます。

総合型選抜

本学の建学の精神を踏まえ、協調性があり音楽に対する意欲をもった学生を求めます。

学校推薦型選抜

本学の建学の精神を踏まえ、高等学校において積極的な学校生活を送り、音楽に対して人一倍の熱意をもって努力する学生を求めます。

一般選抜

本学の建学の精神を踏まえ、音楽の知識と技術および専門性を追求する高い意識をもって努力する学生を求めます。

◆ 目 次 ◆

2023年度 学生募集スケジュール	P.2
Web 出願のご案内	P.4
2023年度 学生募集要項	P.6
総合型選抜要項	P.11
学校推薦型選抜要項	P.18
一般選抜（A日程）（B日程）要項	P.26
一般選抜（B日程）演奏動画利用方式 要項	P.36
「大学入学共通テスト」利用選抜要項 I期・II期・III期	P.38
一般選抜（二次）要項	P.40
一般選抜（実技系特待生）要項	P.46
特待生試験要項	P.48
4年間継続特待生について	P.49
譜 例	P.50
例 題	P.52
記入例	P.61

——個人情報の取扱い——

- ① 名古屋音楽大学は、志願者の出願書類に記載された、個人情報および選抜成績を、選抜業務に利用します。
- ② 名古屋音楽大学は、上記の個人情報を、大学入学者選抜および大学教育のための調査・研究や学術研究の資料としても利用します。調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

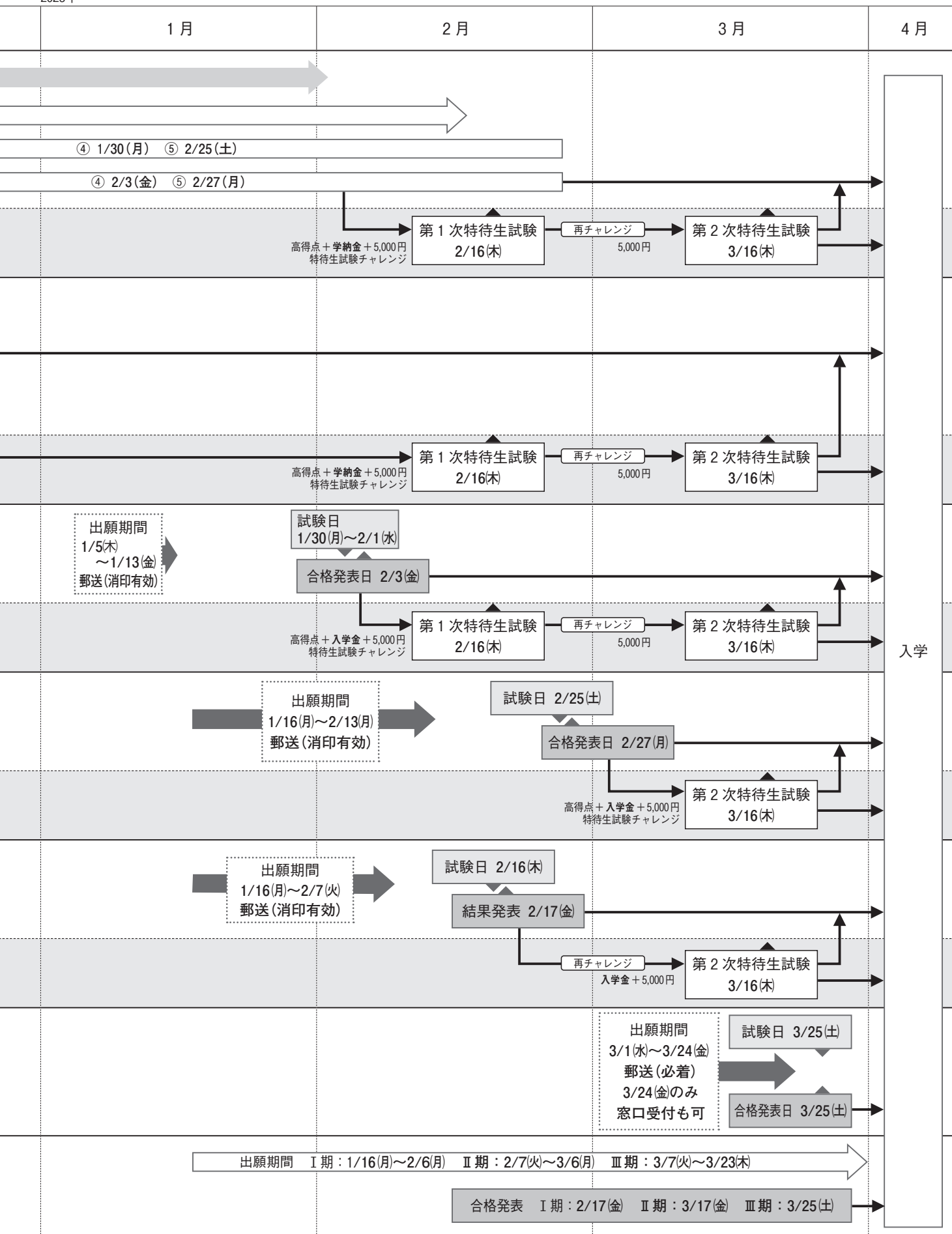
**今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあります。
変更が生じた場合、本学ホームページなどで告知いたします。**

2023年度 学生募集スケジュール

2022年

	9月	10月	11月	12月
総合型 選抜 (P.11～)		エントリー 9/15(木)～1/27(金) 面談 9/20(火)～2/3(金)		
		出願期間 10/3(月)～2/13(月) 郵送(消印有効)		
		最終選考 ① 10/22(土) ② 11/19(土) ③ 12/3(土)		
		合格発表 ① 11/1(火) ② 12/1(木) ③ 12/9(金)		
	特待生試験			
学校推薦型 選抜 (P.18～)	指定校		出願期間 11/1(火)～ 11/10(木)	試験日 11/19(土)
	専願公募		郵送 (消印有効)	合格発表日 12/1(木)
	併願公募			
	特待生試験			
一般選抜 (A日程) (B日程) (P.26～)	A日程			
	特待生試験			
	B日程			
	特待生試験			
一般選抜 (実技系) 特待生 (P.46～)				
	特待生試験			
一般選抜 (二次) (P.40～)				
「大学入学 共通テスト」 利用選抜 (P.38～)				

2023年

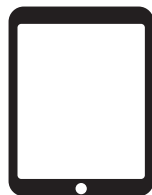


※特待生試験は P.48 を、4 年間継続特待生試験は P.49 をご参照ください。

Web 出願のご案内



パソコンでも



タブレットでも



スマホでも

Web 出願のメリット

- ① 検定料のお支払いは、コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）、クレジットカードがご利用いただけます。

※検定料のほかに事務手数料が必要です。事務手数料はご本人負担となります。

※取扱いコンビニエンスストア・支払方法は、変更になる場合があります。

〈クレジットカード〉



〈コンビニエンスストア〉



〈ペイジー〉



ペイジー対応の ATM またはインターネットバンキングでお支払いが可能です。

- ② 出願期間内であれば24時間いつでも出願可能

詳しくは「Web 出願ガイド」をご確認ください。

注意

Web 出願の登録だけでは出願は完了しません。登録後、検定料を支払い、必要書類が大学に到着して、出願手続きの完了となります。

検定料の払込みは出願期間内に済ませてください。（事務手数料は志願者負担）



出願から入学手続きまでの流れ

Web 出願

1 出願資格、受験するコースの試験科目、出願に必要な書類、出願期間などを確認

2 出願内容をインターネット上で登録する

本学のホームページから、Web 出願ページにアクセスをし、画面の案内に従って、志願者情報等を入力します。写真のアップロードも可能です。※詳しい操作方法は、「Web 出願ガイド」をご確認ください。

3 検定料の支払い

コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）、クレジットカードのいずれかを選択して、納入します。

4 出願書類の提出

インターネット登録（検定料支払手続含）を済ませ、郵送（一部持参）にて出願書類を出願期間内に提出してください。

5 受験票の発行

出願書類を本学が確認し、不備などがなければ書類受取のメールを送ります。メールが届いた時点より、受験票が発行できるようになります。受験票はご自身で印刷し、試験当日に持参してください。

6 選抜日程表（スケジュール）が届く

7 選 抜 試 験

8 合 格 発 表

本学 Web サイトによる発表のほか、受験者に郵送により送付します。

9 入 学 手 続 き

指定の入学手続き期間内に学納金の納入をしてください。



2023年度 学生募集要項

◆音楽学部 募集定員

学科／定員	コース／専攻楽器
音楽学科 120名	●ピアノ演奏家コース（8名程度）※一般選抜（A日程）（二次）のみ ●ピアノコース ●管楽コース／フルート、オーボエ、クラリネット、バス・クラリネット、ファゴット、サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトン）、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ ●弦楽コース／ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ ●打楽コース／マリンバ、小太鼓 ●邦楽コース／箏、三味線、尺八 ●声楽コース ●ミュージカルコース ●作曲・音楽クリエーションコース ●電子オルガンコース ●ジャズ・ポピュラーコース／ピアノ、ドラム、ベース、ギター、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン、ヴォーカル ●音楽教育コース ●音楽療法コース ●音楽総合コース ●音楽ビジネスコース

◆選抜日程

選抜区分／募集定員	出願期間	選抜日	合格発表(発送日)	入学手続き期間	
総合型選抜 20名	10月3日(月)～10月13日(木) 10月24日(月)～11月10日(木) 11月11日(金)～11月24日(木) 12月19日(月)～1月13日(金) 2月6日(月)～2月13日(月)	10月22日(土) 11月19日(土) 12月3日(土) 1月30日(月) 2月25日(土)	11月1日(火) 12月1日(木) 12月9日(金) 2月3日(金) 2月27日(月)	11月2日(水)～11月18日(金) 12月2日(金)～12月13日(火) 12月12日(月)～1月6日(金) 2月6日(月)～2月24日(金) 2月27日(月)～3月10日(金)	
学校推薦型 選 抜 35名	(指定校)※	11月1日(火)～11月10日(木) 11月19日(土)	12月1日(木)	12月2日(金)～12月14日(水)	
	(専願公募)			一次・一括納入	二次納入
	(併願公募)			12月2日(金) ～12月14日(水)	12月15日(木) ～3月24日(金)
一般選抜 (A日程) 30名	1月5日(木)～1月13日(金)	1月30日(月) ～2月1日(水)	2月3日(金)	一次・一括納入	二次納入
一般選抜 (実技系特待生) 10名	1月16日(月)～2月7日(火)	2月16日(木)	2月17日(金)	一次・一括納入	二次納入
一般選抜 10名	(B日程)	2月25日(土)	2月27日(月)	一次・一括納入	二次納入
	(B日程) 演奏動画利用			2月28日(火) ～3月10日(金)	3月13日(月) ～3月24日(金)
一般選抜 (二次) 若干名	3月1日(水)～3月24日(金) 郵送(必着) 3月24日(金)のみ 窓口受付(10:00～15:00)	3月25日(土)	3月25日(土)	3月27日(月)～3月30日(木)	

「大学入学共通テスト」利用選抜Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期（募集定員各5名）については、P.38をご参照ください。

※学校推薦型選抜（指定校）については、当該高等学校長宛に「学校推薦型選抜（指定校）要項」を送付致します。

web 出願

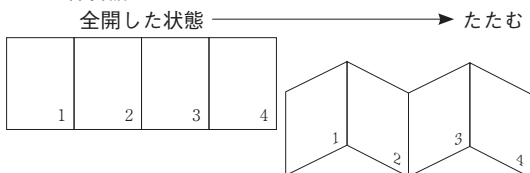
◆出願書類

出 願 書 類		総合	学校 推薦	一般 (A・B)	一般 (B) 動画	一般 (特待生)	一般 (二次)	共通 テスト
①選 抜 志 願 票	web 出願サイトから印刷してください。	●	●	●	●	●	●	●
②推 薦 書	本学所定用紙（学校長が作成し厳封したもの。）	—	●	—	—	—	—	—
③受験曲目記入票	本学所定用紙 受験曲目は必ず控え（コピー）をとっておいてください。 ※一旦提出された曲目は変更できません。	●	●	●	●	●	●	—
④出身学校調査書*	出身学校所定の用紙で、出願3ヶ月以内に学校長が作成し厳封したもの。	●	●	●	●	●	●	●
⑤声楽・ヴォーカル実技 ピアノ伴奏譜	提出楽譜は1ページをA4版(縦30cm×横21cm)の大きさの厚紙に貼って、各ページが全開するよう横一連に綴じてください。手書きの楽譜の場合は黒のペンまたはボールペンで正確に書いてください。※下記の図を参照してください。	声楽・ヴォーカル実技を受験する者						
⑥作曲・音楽クリエーション 実技提出作品	A：自作品の楽譜（コピー可）を同封すること。 B：制作した楽曲をオーディオCDで提出のこと。	作曲・音楽クリエーションコースを受験する者						
⑦ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード5級 合格証書(コピー)	△電子オルガンコースの受験者のうち取得者のみ。(実技選抜の免除を希望する場合のみ。)	△	△	△	—	—	△	—
⑧ミュージカルコース △ジャズ・ポピュラーコース 音 源	CDで用意すること。(ミュージカルコースは一般ダンス選択のみ) (ジャズ・ポピュラーコースの場合、△マイナスワン音源(CD)を使用して受験する者)	△	△	△	—	△	△	—
⑨市販の長3封筒	市販の長3封筒に自分の住所・氏名等を明記し、344円分の切手を貼付してください。選抜日程表(スケジュール)を郵送します。	●	●	●	●	●	—	—
⑩動 画	P.37動画提出方法を参照ください。	—	—	—	●	—	—	—
⑪志 望 理 由 書	本学所定用紙	—	—	—	—	—	—	●

* 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者）は、④出身学校調査書に代わるものとして、高等学校卒業程度認定試験合格証明書（大学入学資格検定合格証明書）および合格成績証明書を提出してください。免除科目がある場合は、高等学校等の調査書または成績証明書も提出してください。

〈注意事項〉

- 選抜区分ごとに●印の書類を全て整えて送付してください。
- 声楽又はヴォーカルで受験する者は⑤を、作曲・音楽クリエーションコースを受験する者は⑥を必ず同封してください。
- ※⑤ピアノ伴奏譜



- 電子オルガンコースの受験者で、ヤマハ音楽能力検定制度エレクトーン演奏グレード5級取得者は⑦を同封してください。
実技選抜が免除されます。(ただし、実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。)
- ミュージカルコース(CD)、ジャズ・ポピュラーコースでマイナスワン音源(CD)を使用して受験する者は⑧を同封してください。
- 実技選抜がある者は志望コース欄に実技名を記入してください。(ただし、ピアノコース、声楽コース、電子オルガンコースは除く。)
- 本学音楽講習会の「認定テスト」の認定を受けている者は選抜志願票の「認定テスト」の欄に必要な情報を入力してください。
*「認定テスト」の認定を受けた者でも、当該科目の選抜を希望することができます。詳しくはP.26を参照ください。
- 出願書類に不正な記入をした場合は、入学許可後であっても合格の認定を取り消すことがあります。
- 提出された書類は、いかなる理由においても返却いたしません。

◆検定料

選抜区分	検定料
総合型選抜／学校推薦型選抜	20,000円
一般選抜(ピアノ演奏家コース以外)	35,000円
一般選抜(ピアノ演奏家コース)	40,000円
「大学入学共通テスト」利用選抜	10,000円

- ・「web 出願ガイド」の案内に沿って、コンビニ、ペイジー、クレジットカードのいずれかにより納入してください。
- ・一旦納入された検定料は、いかなる理由においても返還いたしません。

出願方法 (本学ホームページにアクセスし、「web 出願」サイトをご覧ください。)

市販の角 2 封筒に web 出願サイトからダウンロードした宛名を貼り付け、書留速達郵便で送付してください。
本学窓口での受付は一切行いません。(大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期、一般選抜(二次)最終締切日を除く)

- (1) 出願書類に不備があると受付できない場合があります。
- (2) 出願後の志望コース・選抜曲目等の変更は一切認めません。
- (3) 出願締切日から 1 週間以内に選抜日程表(スケジュール)を一斉返送します。

選抜日 3 日前までに選抜日程表(スケジュール)が届かない場合は、本学入試・広報センターまでお申し出ください。

心身に障がいがある方の出願について

心身(精神・視覚・聴覚・肢体等)に障がいのある方、又は病弱の方は、選抜試験および入学後の学習等に大きな関わりがありますので、出願前に本学入試・広報センターまで必ずご連絡ください。

障がい者・病弱の方で選抜試験において特別の処置を希望する方は出願時にその旨文書(書式自由)で申し出てください。(健康診断書・障害者手帳等の写しを提出して頂く場合があります。)

※これにより選抜の可否に関係することは一切ありません。

受験票

web 出願サイトから印刷して当日必ず持参してください。

選抜会場

本学キャンパス 〒453-8540
名古屋市中村区稲葉地町 7-1
名古屋音楽大学

※学生募集要項の裏(地図)を参照してください。

受験に関する注意事項

- ① 受験票、筆記用具は選抜試験期間中必ず持参してください。
- ② 指定科目を 1 つでも受験しなかった場合は全選抜試験棄権したものとみなし、残りの科目を受験することができません。
- ③ 昼食は各自で用意してください。
- ④ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ⑤ 遅刻者の受験は原則として認めません。
※選抜試験当日、事故等が発生した場合は、速やかに本学入試・広報センター(TEL 052-411-1545)まで電話連絡してください。
- ⑥ 選抜試験期間中、受験生以外は選抜試験会場への立ち入りはできません。保護者の方は控え室にてお待ち願います。

練習室、楽器の貸し出し

選抜試験期間中、学内の練習室を無料で貸し出します。選抜試験当日に窓口にて申し込んでください。ピアノ演奏家コース・特待生試験・一般選抜(実技系特待生)受験者は、直前の 30 分練習があります。時間はこちらで設定します。

なお、遠隔地からの受験生(選抜試験前日からの宿泊者)に限り、選抜試験前日にも貸し出しを行いますので、希望者は事前に入試・広報センターまでお申し出ください。

ピアノ、電子オルガン、チューバ、コントラバス、ハープ、マリンバ、箏、ドラムは本学のものが使用できます。

その他の楽器は各自持参してください。チューバ、コントラバスの受験生は、志願票の楽器貸与欄に、楽器の貸与を「希望する・希望しない」のどちらかにチェックを入れてください。

合格発表

補助的な手段としてインターネット(パソコン、スマートフォン、携帯電話)を利用した「インターネット合否照会システム」が利用できます。

詳細は選抜日程表(スケジュール)送付の際に利用方法を同封いたします。

「学校推薦型選抜(専願公募)(併願公募)」においては、本人ならびに高等学校長宛に合否通知書を郵送します。

その他の選抜においては、本人宛に郵送します。電話による問い合わせには一切応じません。

学費について

標準学納金

〈音楽教育コース・音楽療法コース・音楽総合コース〉

	入 学 金	授 業 料	教育充実費	合 計
入 学 手 続 時 納 付 金	200,000円	500,000円	250,000円	950,000円
入 学 年 次 秋 学 期 納 付 金		500,000円	250,000円	750,000円
初 年 度 総 合 計	200,000円	1,000,000円	500,000円	1,700,000円

1 メジャー（主専攻）・1 サブマイナー（副科実技）を履修の上限とする。

〈音楽ビジネスコースのみ〉

	入 学 金	授 業 料	教育充実費	合 計
入 学 手 続 時 納 付 金	200,000円	425,000円	250,000円	875,000円
入 学 年 次 秋 学 期 納 付 金		425,000円	250,000円	675,000円
初 年 度 総 合 計	200,000円	850,000円	500,000円	1,550,000円

1 メジャー（主専攻）を履修の上限とする。

〈上記以外のコース〉

	入 学 金	授 業 料	教育充実費	合 計
入 学 手 続 時 納 付 金	200,000円	650,000円	250,000円	1,100,000円
入 学 年 次 秋 学 期 納 付 金		650,000円	250,000円	900,000円
初 年 度 総 合 計	200,000円	1,300,000円	500,000円	2,000,000円

1 メジャー（主専攻）・1 マイナー（副専攻）・1 サブマイナー（副科実技）を履修の上限とする。

※メジャー・マイナー・サブマイナーの追加履修について

メジャー（主専攻）・マイナー（副専攻）・サブマイナー（副科実技）を追加履修する場合には標準学納金に加えて下記の料金が必要となります。（入学後の選択履修となります）

1 メジャー（主専攻）追加 年額 600,000円（半期 300,000円）

1 マイナー（副専攻）追加 年額 300,000円（半期 150,000円）

1 サブマイナー（副科実技）追加 年額 150,000円（半期 75,000円）

【入学手続時納付金】

- その他納付金として、雅亮会（保護者後援会）入会金10,000円（入学時のみ）、雅亮会会費1年次分10,000円があります。
- 入学手続きをされた後、2023年3月31日（金）13時までに入学辞退の申し出があった場合、入学金を除く納付金を返還いたします。

【入学年次秋学期納付金】

- 経済的理由等により、期日までに学納金を納入できない場合は、入学年次秋学期から延納制度を利用することができます。
- 2年目以降の年額納付額は、音楽教育コース・音楽療法コース・音楽総合コース1,500,000円、音楽ビジネスコース1,350,000円、それ以外のコースは1,800,000円となります。

【その他】

- 教職課程履修者は、3年次に定められた課程費を納付していただきます。（2021年度は、18,000円程度）
- なお、中学校教諭免許状取得を希望する学生は、介護等体験が義務付けられ、体験費用として8,000円が必要となります。

入学時特待生制度（特待生試験）

選抜試験の成績に基づいて選考される特待生制度です。

※特待生試験については、P.48に詳しく記載してありますので参照してください。

特待生制度

入学時特待生制度（特待生試験）とは別に、在学中の成績に基づいて選考される特待生制度があります。学業成績が特に優秀で、健全なる学生生活を営む学生に対し、当該学期または年度の授業料相当額の全額、半額、または4分の1の額が奨学金として支給されます。1年次秋学期（Ⅱ期）から対象となります。

奨学金制度

公益財団法人 山田貞夫音楽財団 奨学金（2021年度実績）

給付月額 30,000円（年額 360,000円）

東本願寺奨学金（真宗大谷派学校連合会加盟校対象）

給付年額 200,000円を上限とする。

日本学生支援機構（旧：日本育英会）奨学金（貸与）

第一種（無利子貸与）／貸与月額	自宅通学者	月額20,000円、30,000円、40,000円、54,000円から所得金額に応じて選択
	自宅外通学者	月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円から所得金額に応じて選択
	自宅・自宅外通学者共通	30,000円
第二種（有利子貸与）／貸与月額 ※	20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円、70,000円、80,000円、90,000円、100,000円、110,000円、120,000円	

※入学特別増額貸与として入学年月を始期として奨学金の貸与を受ける人は、希望により10万円、20万円、30万円、40万円、50万円の5種類の中から選択した額を初回振込時に限り増額して貸与を受けられます。

※奨学金制度の詳細は、本学事務部（TEL 052-411-1129）にお尋ねください。

国の教育ローン（日本政策金融公庫）

政府系金融機関である日本政策金融公庫が取扱っている制度で、教育一般貸付といったものがあります。

詳細は、日本政策金融公庫のホームページ（<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>）にてご確認ください。

銀行等金融機関の教育ローン

本学は、四つの金融機関、「株式会社セディナ」、「株式会社オリエントコーポレーション」、「株式会社ジャックス」、「楽天銀行」と提携して、学費サポート制度を設けております。

詳細は本学ホームページにてご確認ください。

※こちらの制度は、貸付制度です。確実な返済計画を立てた上でお申込み願います。



総合型選抜要項

総合型選抜では、選抜日程が全5回あるため、自分のタイミングで受験をすることができます。

出願方法

本学専願者で、学習に高い意欲をもち、本学所定のエントリーカードを提出し、所定の期間内に実施する面談を受けた者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校または中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

学校推薦型選抜と総合型選抜について

- 学校推薦型選抜（指定校）…本学専願者で本学が指定する高等学校を卒業見込みの者で、出身高等学校長の推薦する者。
- 学校推薦型選抜（専願公募）…本学専願者で、高等学校卒業後2年以内、出身高等学校長の推薦する者。
- 総合型選抜…本学専願者で、音楽指導者・本学卒業生等の推薦する者。

※エントリー期間中、本出願までに学校長の推薦を受けた場合には、学校推薦を優先するものとします。

◆総合型選抜 出願期間・最終選考(選抜日)・合格発表 ◆エントリーから合格まで

ステップ1 エントリー期間	2022年9 / 15(木)～2023年1 / 27(金) 消印有効				
	〈～9 / 22(木)〉	〈～10 / 3(月)〉	〈～10 / 21(金)〉	〈～12 / 2(金)〉	〈～1 / 27(金)〉
※〈 〉内は、ステップ3以降の日程で受験するための目安の期日です。					
ステップ2 面談期間	2022年9 / 20(火)～2023年2 / 3(金)				
ステップ3 第1次選考発表	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
	9 / 29(木)	10 / 21(金)	11 / 8(火)	12 / 16(金)	2 / 3(金)
	↓	↓	↓	↓	↓
ステップ4 出願期間(消印有効)	10 / 3(月)～ 10 / 13(木)	10 / 24(月)～ 11 / 10(木)	11 / 11(金)～ 11 / 24(木)	12 / 19(月)～ 1 / 13(金)	2 / 6(月)～ 2 / 13(月)
	↓	↓	↓	↓	↓
ステップ5 最終選考(選抜日)	10 / 22(土)	11 / 19(土)	12 / 3(土)	1 / 30(月)	2 / 25(土)
	↓	↓	↓	↓	↓
ステップ6 合格発表(発送)	11 / 1(火)	12 / 1(木)	12 / 9(金)	2 / 3(金)	2 / 27(月)
	↓	↓	↓	↓	↓
ステップ7 入学手続期間	11 / 2(水)～ 11 / 18(金)	12 / 2(金)～ 12 / 13(火)	12 / 12(月)～ 1 / 6(金)	2 / 6(月)～ 2 / 24(金)	2 / 27(月)～ 3 / 10(金)

特典(入学前セミナー) 11月、12月、2月(最大3回)実施

合格者は所定の手続き後、入学時まで、本学教員による実技レッスンや音楽理論、ソルフェージュを定期的に無料で受講できる特典があります。詳細は合格後にお知らせします。(12月は冬期音楽講習会と同時開催)

選考方法・判定基準

面談および書類審査により第一次選考を行います。第一次選考に合格し、出願した者には、最終選考を行います。最終選考は、最終面接及び実技選抜（音楽教育及び音楽療法コース志願者は小論文、音楽ビジネスコースは作文）およびアドミッションポリシーが満たされていることにより可否の判定をします。

※遠隔地の受験希望者に限り、ステップ2（面談期間）において、実技レッスンの相談に応じます。

エントリーに際しての提出書類

提出書類	
エントリーカード（黄色）	本学所定用紙
総合型選抜志望理由書（黄色）	本学所定用紙（エントリーカードの裏面）
総合型選抜推薦書（黄色）	本学所定用紙

※封筒は市販のものをご利用ください。

面談および書類審査について（第一次選考）

- ①出願までに、1～2回程度の面談を行います。
- ②書類審査は、「エントリーカード・総合型選抜志望理由書」、「総合型選抜推薦書」に基づいて行います。

出願について（最終選考）

出願期間内に、検定料を納入するとともに出願書類を提出してください。

◆最終選考選抜内容

コ	ー	ス	実 技	作文・小論文	面 接	掲載ページ
ピアノ			●（100点）		●	P.13
管楽			●（100点）		●	
弦楽			●（100点）		●	P.14
打楽			●（100点）		●	
邦楽			●（100点）		●	P.15
声楽			●（100点）		●	
ミュージカル			●（100点）		●	
作曲・音楽クリエイション			●（100点）		●	P.16
電子オルガン			●（100点）		●	
ジャズ・ポピュラー			●（100点）		●	P.17
音楽教育				●（100点）	●	
音楽療法				●（100点）	●	
音楽総合			●（100点）		●	
音楽ビジネス				●（100点）	●	

※面接＝A・B・C判定

各コース別 総合型選抜 実技選抜課題

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノコース

①実技

※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしない。

【課題曲Ⅰ】 下記の曲(1)～(8)より任意の1曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲 目	作 曲 者
(1)	50番練習曲 Op.740	Czerny
(2)	60番練習曲 Op.365	Czerny
(3)	60 Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum (Tausig 編)	Clementi
(5)	24 Studies for the piano Op.70	Moscheles
(6)	15 Etudes Op.72	Moszkowski
(7)	12 Etudes Op.10	Chopin
(8)	12 Etudes Op.25	Chopin

※(7) Op.10 No.6 (8) Op.25 No.7を除く。

【課題曲Ⅱ】 任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※上記課題曲Ⅰの(1)～(8)は除く。自作曲は除く。

②面接

管楽コース

①実技

■フルート ■オーボエ ■クラリネット ■バス・クラリネット ■ファゴット

■サクソフォーン (ソプラノ、アルト、テナー、バリトン)

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

■ホルン ■トランペット ■トロンボーン ■バス・トロンボーン ■ユーフォニアム ■チューバ

(1) 2オクターブの音階：任意の長音階とアルペジオを1つ演奏する。(譜例 P.50参照)

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②面接

弦楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) C. Flesch : Scale System より C dur No.5を冒頭から 9 小節まで演奏する。
 - ・テンポ ♩ = 69前後で演奏すること。
 - ・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。
 - ・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。
- (2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。
 - ・エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例 (P.51) のとおり音階を演奏する。
 - ・任意の速度で演奏すること。
- (2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■チェロ ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例 (P.51) のとおり音階を演奏する。
 - ・任意の速度で演奏すること。
- (2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■コントラバス ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例 (P.51) に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より当日、本学が指定する音階を 1 つ演奏する。
 - ・譜例のリズム型で演奏し、2 オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。
- (2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■ハープ ※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

- (1) N.Ch. Bochsa の練習曲より任意の 1 曲を演奏する。
 - ・Alphonse Leduc 社出版の楽譜を用いること。
- (2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

②面接

打楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■マリンバ ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴより任意の 1 曲を各自が選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

■小太鼓 ※楽譜は見てもよい。

- (1) 1 つ打ち、2 つ打ち、5 つ打ち、7 つ打ち、9 つ打ちより、当日、本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲 1 曲を演奏する。

②面接

邦楽コース

①実技

■箏 西山検校「秋の言葉」を暗譜で演奏する。
但し基音は C = 1 D = 1 どちらでも可とする。

■三味線（長唄三味線）
初代 杵屋六翁「松の緑」（前弾き）を暗譜で演奏する。

■尺 八 一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。
(1) 諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を冒頭のみ演奏する。（譜例 P.51参照）
(2) 吉沢検校「千鳥の曲」前弾合奏部を演奏する。
(3) 任意の独奏曲を2分程度で演奏する。

②面接

声楽コース

①実技

任意の声楽曲1曲を演奏する。

※暗譜で歌うこと。

- (1) 原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。（例：歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど）
 - (2) アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をヘ長調で歌うなど）
- （注）ピアノ伴奏譜（P.7の⑤参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②面接

ミュージカルコース

①実技

■ヴォーカル 3分程度の曲を1曲演奏する。
ミュージカルの曲を選曲し、原語または日本語で歌う。
もしくはイタリア古典歌曲集より選曲し、原語で歌う。
（注）・ピアノ伴奏譜（P.7の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・暗譜で歌うこと。

②面接

作曲・音楽クリエイションコース

下記の A または B より選択して受験する。

A

①実技

(1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を 2 曲提出する。

- ・ 出願書類に同封のこと。
- ・ 提出された楽譜は返却しない。

(2) 口頭試問

②面接

B

①実技

(1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオ CD で提出する。

- ・ 出願書類に同封のこと。
- ・ 曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
- ・ 曲の長さは 7 分以内とする。
- ・ 提出作品には受験者の氏名、曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

(2) 口頭試問

②面接

電子オルガンコース

①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード 5 級以上の楽曲、または、自作・自編の楽曲を 1 曲演奏する。

※暗譜で演奏すること。

- ・ 試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X（バイタライズ）。
- ・ レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめ USB フラッシュメモリーで用意すること。
- ・ MDR の使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード 5 級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード 5 級取得者は出願時に合格証書のコピー（P.7 の⑦参照）を同封してください。（実技選抜の免除を希望する場合のみ）

・ 実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。

②面接

ジャズ・ポピュラーコース

①実技

- ピアノ
- ドラム
- ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
- トランペット
- トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲をマイナスイオン音源を使用し演奏する。
 - ・マイナスイオン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
- (2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。
 - ・楽譜および音源は、本学に請求してください。
 - 請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター（フリーダイヤル0120-115-796）

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

- ・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイオン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】
- ・マイナスイオン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

②面接

音楽教育コース

①小論文

1000字程度（P.60例題参照）。
選抜時間は90分。

②面接

音楽療法コース

①小論文

1000字程度（P.60例題参照）。
選抜時間は90分。

②面接

音楽総合コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

- ※楽譜は見てもよい。
- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.7の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽ビジネスコース

①作文

800字程度（P.60例題参照）。
選抜時間は90分。

②面接



学校推薦型選抜（専願公募）要項

学校推薦型選抜では、推薦基準を満たしていれば専願・併願を自由に選択し受験することができます。

◆出願資格（推薦基準）

- (1) 本学専願者。
- (2) 評定平均値が3.0以上（5段階評価）である者。
※高校3年間の全教科評定平均値。
- (3) 2023年3月高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者、及び2021年3月以降高等学校または中等教育学校を卒業した者。
- (4) 音楽的な感覚と理解力に優れ、かつ基礎的な技能を修得している者。
- (5) 積極的な学生生活を送れる者。
- (6) 以上の点について在学あるいは出身高等学校長の推薦する者、または学校教育法施行規則第150条に該当し学校長の推薦する者。

◆出願期間・選抜日・合格発表

出 願 期 間	2022年11月1日(火)～11月10日(木)	郵送のみ・消印有効
選 抜 日	2022年11月19日(土)	
合 格 発 表	2022年12月1日(木)	高等学校長・本人宛発送

◆選考方法・判定基準

出身学校調査書、ならびに下記の選抜科目およびアドミッションポリシーが満たされていることにより合否の判定をします。

◆選抜科目内容

コ ー ス	選 抜 科 目			掲 載 ページ
	実 技	作 文	面 接	
ピアノ	● (100点)		●	P.20
管楽	● (100点)		●	
弦楽	● (100点)		●	P.21
打楽	● (100点)		●	
邦楽	● (100点)		●	P.22
声楽	● (100点)		●	
ミュージカル	● (100点)		●	
作曲・音楽クリエイション	● (100点)		●	P.23
電子オルガン	● (100点)		●	
ジャズ・ポピュラー	● (100点)		●	P.24
音楽教育	● (50点)	● (50点)	●	
音楽療法	● (50点)	● (50点)	●	
音楽総合	● (100点)		●	
音楽ビジネス		● (100点)	●	P.25

※面接＝A・B・C判定

特典（入学前セミナー） 12月、2月実施

合格者は所定の手続き後、入学時まで、本学教員による実技レッスン（12月のみ）や音楽理論、ソルフェージュを定期的に無料で受講できる特典があります。詳細は合格後にお知らせします。（12月は冬期音楽講習会と同時開催）



学校推薦型選抜（併願公募）要項

学校推薦型選抜では、推薦基準を満たしていれば専願・併願を自由に選択し受験することができます。

◆出願資格（推薦基準）

- (1) 評定平均値が3.0以上（5段階評価）である者。
※高校3年間の全教科評定平均値。
- (2) 2023年3月高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者、及び2021年3月以降高等学校または中等教育学校を卒業した者。
- (3) 音楽的な感覚と理解力に優れ、かつ基礎的な技能を修得している者。
- (4) 積極的な学生生活を送れる者。
- (5) 以上の点について在学あるいは出身高等学校長の推薦する者、または学校教育法施行規則第150条に該当し学校長の推薦する者。

◆出願期間・選抜日・合格発表

出 願 期 間	2022年11月1日(火)～11月10日(木)	郵送のみ・消印有効
選 抜 日	2022年11月19日(土)	
合 格 発 表	2022年12月1日(木)	高等学校長・本人宛発送

◆選考方法・判定基準

出身学校調査書、ならびに下記の選抜科目およびアドミッションポリシーが満たされていることにより可否の判定をします。

◆選抜科目内容

コ ー ス	選 抜 科 目					掲 載 ページ
	実 技	作 文	面 接	音楽理論	ソルフェージュ (聴音書取)	
ピアノ	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	P.20
管楽	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	
弦楽	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	P.21
打楽	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	
邦楽	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	P.22
声楽	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	
ミュージカル	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	P.23
作曲・音楽クリエイション	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	
電子オルガン	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	P.24
ジャズ・ポピュラー	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	
音楽教育	● (50点)	● (50点)	●	● (100点)	● (100点)	P.25
音楽療法	● (50点)	● (50点)	●	● (100点)	● (100点)	
音楽総合	● (100点)		●	● (100点)	● (100点)	P.25
音楽ビジネス		● (300点)	●			

※面接＝A・B・C判定

特典（入学前セミナー） 12月、2月実施 ※学納金全額支払い済みの方のみ

合格者は所定の手続き後、入学時まで、本学教員による実技レッスン（12月のみ）や音楽理論、ソルフェージュを定期的に無料で受講できる特典があります。詳細は合格後にお知らせします。（12月は冬期音楽講習会と同時開催）

各コース別 学校推薦型選抜 実技選抜課題

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノコース

①実技

※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしない。

【課題曲Ⅰ】 下記の曲(1)～(8)より任意の1曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲 目	作 曲 者
(1)	50番練習曲 Op.740	Czerny
(2)	60番練習曲 Op.365	Czerny
(3)	60 Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum (Tausig 編)	Clementi
(5)	24 Studies for the piano Op.70	Moscheles
(6)	15 Etudes Op.72	Moszkowski
(7)	12 Etudes Op.10	Chopin
(8)	12 Etudes Op.25	Chopin

※(7) Op.10 No.6 (8) Op.25 No.7を除く。

【課題曲Ⅱ】 任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※上記課題曲Ⅰの(1)～(8)は除く。自作曲は除く。

②面接

管楽コース

①実技

■フルート ■オーボエ ■クラリネット ■バス・クラリネット ■ファゴット
■サクソフォーン(ソプラノ、アルト、テナー、バリトン)

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

■ホルン ■トランペット ■トロンボーン ■バス・トロンボーン ■ユーフォニアム ■チューバ

(1) 2オクターブの音階：任意の長音階とアルペジオを1つ演奏する。(譜例 P.50参照)

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②面接

弦楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) C. Flesch : Scale System より C dur No.5を冒頭から 9 小節まで演奏する。
 - ・テンポ ♩ = 69前後で演奏すること。
 - ・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。
 - ・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。
- (2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。
 - ・エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例 (P.51) のとおり音階を演奏する。
 - ・任意の速度で演奏すること。
- (2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■チェロ ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例 (P.51) のとおり音階を演奏する。
 - ・任意の速度で演奏すること。
- (2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■コントラバス ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例 (P.51) に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より当日、本学が指定する音階を 1 つ演奏する。
 - ・譜例のリズム型で演奏し、2 オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。
- (2) 任意の独奏曲、または練習曲 1 曲を演奏する。

■ハープ ※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

- (1) N.Ch. Bochsa の練習曲より任意の 1 曲を演奏する。
 - ・Alphonse Leduc 社出版の楽譜を用いること。
- (2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

②面接

打楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■マリンバ ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴより任意の 1 曲を各自が選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

■小太鼓 ※楽譜は見てもよい。

- (1) 1 つ打ち、2 つ打ち、5 つ打ち、7 つ打ち、9 つ打ちより、当日、本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲 1 曲を演奏する。

②面接

邦楽コース

①実技

■箏

西山検校「秋の言葉」を暗譜で演奏する。

但し基音は C = 1 D = 1 どちらでも可とする。

■三味線（長唄三味線）

初代 杵屋六翁「松の緑」（前弾き）を暗譜で演奏する。

■尺 八

一尺八寸管（D 管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

- (1) 諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を冒頭のみ演奏する。（譜例 P.51 参照）
- (2) 吉沢検校「千鳥の曲」前弾合奏部を演奏する。
- (3) 任意の独奏曲を 2 分程度で演奏する。

②面接

声楽コース

①実技

任意の声楽曲 1 曲を演奏する。

※暗譜で歌うこと。

- (1) 原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。（例：歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど）
 - (2) アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど）
- （注）ピアノ伴奏譜（P.7 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②面接

ミュージカルコース

①実技

■ヴォーカル 3 分程度の曲を 1 曲演奏する。

ミュージカルの曲を選曲し、原語または日本語で歌う。

もしくはイタリア古典歌曲集より選曲し、原語で歌う。

（注）・ピアノ伴奏譜（P.7 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。

- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・暗譜で歌うこと。

②面接

作曲・音楽クリエイションコース

下記の A または B より選択して受験する。

A

①実技

(1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を 2 曲提出する。

- ・ 出願書類に同封のこと。
- ・ 提出された楽譜は返却しない。

(2) 口頭試問

②面接

B

①実技

(1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオ CD で提出する。

- ・ 出願書類に同封のこと。
- ・ 曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
- ・ 曲の長さは 7 分以内とする。
- ・ 提出作品には受験者の氏名、曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

(2) 口頭試問

②面接

電子オルガンコース

①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード 5 級以上の楽曲、または、自作・自編の楽曲を 1 曲演奏する。

※暗譜で演奏すること。

- ・ 試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X（バイタライズ）。
- ・ レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめ USB フラッシュメモリーで用意すること。
- ・ MDR の使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード 5 級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード 5 級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P.7 の⑦参照）を同封してください。（実技選抜の免除を希望する場合のみ）

※実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。

②面接

ジャズ・ポピュラーコース

①実技

- ピアノ
- ドラム
- ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
- トランペット
- トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲をマイナスイオン音源を使用し演奏する。

・マイナスイオン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

- (2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。

※楽譜および音源は、本学に請求してください。

請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター（フリーダイヤル0120-115-796）

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

- ・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイオン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】
- ・マイナスイオン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

②面接

音楽教育コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.7の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②作文

800字程度（P.60例題参照）。

選抜時間は90分。

③面接

音楽療法コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.7の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②作文

1,000字程度（P.60例題参照）。

選抜時間は90分。

③面接

音楽総合コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲 1 曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.7 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽ビジネスコース

①作文

800字程度（P.60例題参照）。

選抜時間は90分。

②面接



一般選抜（A 日程）（B 日程）要項

一般選抜（A 日程）（B 日程）では、受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになって
います（ピアノ演奏家コース除く）。コースによって若干の違いがあるため、コース毎の表を見て選んでください。

◆出願資格

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、
及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

◆出願期間・選抜期間・合格発表

A 日 程	出 願 期 間	2023年1月5日(木)～1月13日(金)	郵送のみ・消印有効
	選 抜 期 間	2023年1月30日(月)～2月1日(水)	
	合 格 発 表	2023年2月3日(金)	本人宛発送
B 日 程	出 願 期 間	2023年1月16日(月)～2月13日(月)	郵送のみ・消印有効
	選 抜 期 間	2023年2月25日(土)	
	合 格 発 表	2023年2月27日(月)	本人宛発送

A 日程、B 日程どちらの日程でも受験できます。

※A 日程を受験する者で併せてB 日程の受験を希望する者は、Web 出願の入力画面において、チェックをいれてください。これによりA 日
程を受験し不合格だった場合に、B 日程の受験資格が与えられます。（なお、A 日程受験者のB 日程選抜検定料は免除します。）

※ピアノ演奏家コースはA 日程のみ。

◆選考方法・判定基準

実技選抜、音楽理論、ソルフェージュ、面接およびアドミッションポリシーが満たされていることにより合否の判定をし
ます。各コースの得点以外に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」
を多面的・総合的に評価するために、調査書を評価の一部として加えます。

	ソルフェージュ	音楽理論
ピアノ演奏家コース	新曲視唱 聴音書取…四声体、単旋律、二声旋律 (P.52例題参照)	主として楽典一般 (P.53～56例題参照)
ピアノコース 作曲・音楽クリエイションコース(A)	新曲視唱…調性は♯、♭、2つまで ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題、和声1題 調性は♯、♭、2つまで (P.57例題参照)	主として楽典一般 (P.58～59例題参照)
上記以外のコース	新曲視唱…調性は♯、♭、2つまで ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題 調性は♯、♭、2つまで (P.57例題参照)	主として楽典一般 (P.58～59例題参照)

【音楽理論とソルフェージュの受験について】

本学音楽講習会で「認定テスト（音楽理論、ソルフェージュ）」を受験し、認定の評価を受けている者は免除を希望すること
ができます（ピアノ演奏家コースを除く）。一般選抜（A 日程、B 日程）で音楽理論・ソルフェージュの受験をしない場合、
それぞれの科目について、「認定テスト」の評価（A・B・C）に応じて、A＝80点、B＝60点、C＝40点が配点されます。
なお、「認定テスト」の認定をすでに受けており、一般選抜で音楽理論・ソルフェージュの受験を希望する場合は、それぞ
れの科目について、より高い方の得点が配点されます。

ピアノ演奏家コース受験者の方へ

ピアノ演奏家コース不合格の場合は、自動的にピアノコースで合否を判定いたします。

各コース別 一般選抜（A 日程）（B 日程）実技選抜課題

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノ演奏家コース（一般選抜（A 日程）（二次）のみ実施。他コースのような選抜方式の選択はありません。）

①実技 ※A、B 全てを暗譜で演奏のこと。曲順は自由。

- A 古典派のソナタ（複数楽章も可）
 B 自由曲（古典派以外の作品。複数曲可。ショパンのエチュード 1 曲以上含むこと）
 ※A、B 合わせて 18 分以上であること。

①専攻実技	340
②音楽理論	80
③ソルフェージュ	80
④面接	A・B・C 評価
総合点	500

②音楽理論※

③ソルフェージュ※

※ P.26 選考方法参照

④面接

ピアノコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・c）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目	選抜方式※1	a	c
①専攻実技		300	500
②音楽理論		100	—
③ソルフェージュ		100	—
④面接		—	A・B・C 評価
総合点		500	500

※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
 選抜方式によって、①～④のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

※すべて暗譜で演奏のこと。繰り返しはしない。

【課題曲Ⅰ】 下記の曲（1）～（8）より任意の 1 曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲 目	作 曲 者
(1)	50 番練習曲 Op.740	Czerny
(2)	60 番練習曲 Op.365	Czerny
(3)	60 Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum (Tausig 編)	Clementi
(5)	24 Studies for the piano Op.70	Moscheles
(6)	15 Etudes Op.72	Moszkowski
(7)	12 Etudes Op.10	Chopin
(8)	12 Etudes Op.25	Chopin

※(7) Op.10 No.6 (8) Op.25 No.7 を除く。

【課題曲Ⅱ】 任意のピアノ独奏曲 1 曲を演奏する。

※上記課題曲Ⅰの（1）～（8）は除く。自作曲は除く。

管楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①専攻実技		300	200	500	300
②副科ピアノ		—	100	—	200
③音楽理論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面接		—	—	A・B・C 評価	A・B・C 評価
総合点		500	500	500	500

※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
 選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

- フルート ■オーボエ ■クラリネット ■バス・クラリネット ■ファゴット
■サクソフォーン（ソプラノ、アルト、テナー、バリトン）

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

- ホルン ■トランペット ■トロンボーン ■バス・トロンボーン ■ユーフォニアム ■チューバ

(1) 2 オクターブの音階：任意の長音階とアルペジオを1つ演奏する。（譜例 P.50参照）

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

弦楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①専攻実技		300	200	500	300
②副科ピアノ		—	100	—	200
③音楽理論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総合点		500	500	500	500

※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

※伴奏はなし。

- ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C. Flesch : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

- ・テンポ♩=69前後で演奏すること。
- ・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。
- ・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

- ・エチュード、自作曲は除く。

- ヴィオラ ※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例（P.51）のとおり音階を演奏する。

- ・任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

- チェロ ※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例（P.51）のとおり音階を演奏する。

- ・任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

- コントラバス ※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例（P.51）に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より当日、本学が指定する音階を1つ演奏する。

- ・譜例のリズム型で演奏し、2オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

- ハープ ※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

(1) N. Ch. Bochsa の練習曲より任意の1曲を演奏する。

- ・Alphonse Leduc 社出版の楽譜を用いること。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

打楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式(a・b・c・d)を自由には選べるようになっています。）

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①専攻実技		300	200	500	300
②副科ピアノ		—	100	—	200
③音楽理論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総合点		500	500	500	500

※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

※伴奏はなし。

■マリンバ

※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、Ⅻ、ⅩⅢ、ⅩⅣ、ⅩⅤより任意の1曲を選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

■小太鼓

※楽譜は見てもよい。

- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日、本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

邦楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式(a・b・c・d)を自由には選べるようになっています。）

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①専攻実技		300	200	500	300
②副科実技※2		—	100	—	200
③音楽理論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総合点		500	500	500	500

※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

※2 副科実技は専攻実技以外の任意楽器演奏とする。

①実技

■箏

唄を伴う任意の1曲を暗譜で演奏する。

■三味線（長唄三味線）

- (1) 三代目 杵屋正治郎作曲「娘道成寺」（新合方）を暗譜で演奏する。
- (2) 任意の1曲を演奏する。※楽譜は見てもよい。

■尺八

一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

- (1) 諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を演奏する。
- (2) 任意の独奏曲を2分程度演奏する。

②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※あらかじめ楽器名と曲目を提出すること。（本学にない楽器の場合は、受験者が持ち込むことになります。）

※楽譜は見てもよい。

声楽コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由を選ぶようになっています。）

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①専攻実技		300	200	500	300
②副科ピアノ		—	100	—	200
③音楽理論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総合点		500	500	500	500

※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

任意の声楽曲2曲を演奏する。

※暗譜で歌うこと。

- ・原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。（例：歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど）
- ・アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど）

（注）ピアノ伴奏譜（P.7の⑤参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

ミュージカルコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式(a・b・c・d)を自由に選べるようになっています。）

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①専攻実技		300	200	500	300
②副科実技※2		—	100	—	200
③音楽理論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総合点		500	500	500	500

- ※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
- ※2 副科実技は任意楽器演奏とする。

①実技

AとBの両方を受験すること。

A) ヴォーカル 3分程度の曲を1曲演奏する。(ミュージカルの曲を選曲し、原語または日本語で歌う)

- (注)・ピアノ伴奏譜(P.7の⑤参照)を願書に添えて提出すること。
・伴奏者同伴の必要はなし。
・暗譜で歌うこと。
・B) ヴォーカルを選択する場合は、A) ヴォーカルの選曲と重複しないこと。

B) ヴォーカルまたはダンスのどちらかを選択する。

■ヴォーカル 下記の課題曲より1曲を選択し、演奏する。

	番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
課題曲 [女性]	1	《THE SOUND OF MUSIC》より My Favorite Things	E minor	RICHARD RODGERS	ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージックメディア
	2	《MY FAIR LADY》より I Could Have Danced All Night	C major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレクション(改訂版)	シンコーミュージック
	3	《CATS》より Memory (日本語訳詞)	B ^b major	A.L. WEBBER		シンコーミュージック
	4	《Les Misérables》より On My Own	D major	CLAUDE-MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル サウンドシリーズ	ドレミ楽譜出版社
	番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
課題曲 [男性]	5	《MY FAIR LADY》より On The Street Where You Live	B ^b major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレクション(改訂版)	シンコーミュージック
	6	《Les Misérables》より Empty Chairs at Empty Tables	A minor	CLAUDE-MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル サウンドシリーズ	ドレミ楽譜出版社
	7	《BEAUTY AND THE BEAST》より If I Can't Love Her	C major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版	Hal Leonard
	8	《Aladdin》より Proud of Your Boy	D major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版 ピアノ・ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージックメディア

- (注)・伴奏者同伴の必要はなし。
・暗譜で歌うこと。
・課題曲の調は表記された調のみとする。
・課題曲は全て原語で歌うこと。(3番を除く)
・ピアノ伴奏譜(P.7の⑤参照)を願書に添えて提出。
・課題曲の楽譜については本大学にお問い合わせください。

■ダンス バレエまたはジャズダンスのどちらかを踊る。

- (1) バレエはクラシックバレエからヴァリエーション(3分程度)を踊る。
(2) ジャズダンスは自由曲(3分程度)を踊る。

- (注)・いずれも音源(CD)は各自で用意し願書に添えて提出すること。
・動きやすい服装と靴を着用すること。

②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏すること。

※あらかじめ楽器名と曲目を提出すること。(本学にない楽器の場合は、受験者が持ち込むことになります。)

※楽譜は見てもよい。

作曲・音楽クリエイションコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①専攻実技		300	200	500	300
②副科実技※2		—	100	—	200
③音楽理論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総合点		500	500	500	500

- ※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
- ※2 副科実技は「A：副科ピアノ、B：任意楽器演奏」とする。

下記のAまたはBより選択して受験する。

A

①実技

- (1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。
- ・出願書類に同封のこと。
 - ・提出された楽譜は返却しない。

- (2) 口頭試問

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

B

①実技

- (1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオCDで提出する。
- ・出願書類に同封のこと。
 - ・曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
 - ・曲の長さは7分以内とする。
 - ・提出作品には受験者の氏名、曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

- (2) 口頭試問

②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※あらかじめ楽器名と曲目を提出すること。（本学にない楽器の場合は、受験者が持ち込むことになります。）

※楽譜は見てもよい。

電子オルガンコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式（a・b・c・d）を自由に選べるようになっています。）

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①専攻実技		300	200	500	300
②副科ピアノ		—	100	—	200
③音楽理論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総合点		500	500	500	500

- ※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード5級以上の楽曲、または、自作・自編の楽曲を1曲演奏する。

※暗譜で演奏すること。

- ・試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X (バイタライズ)。
- ・レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリーで用意すること。
- ・MDRの使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード5級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード5級取得者は、出願時に合格証書のコピー(P.7の⑦参照)を同封してください。(実技選抜の免除を希望する場合のみ)
※実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

- ・クラシックに限る。出版されている曲のみ。

ジャズ・ポピュラーコース (受験者の得意な科目を活かせる受験方式(a・b・c・d)を自由に選べるようになっています。)

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①専攻実技		300	200	500	300
②副科実技※2		—	100	—	200
③音楽理論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総合点		500	500	500	500

- ※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
- ※2 副科実技は専攻実技以外の任意楽器演奏とする。

①実技

- ピアノ
- ドラム
- ベース (アコースティック・エレクトリックを問わない)
- ギター (アコースティック・エレクトリックを問わない)
- サクソフォーン (ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない)
- トランペット
- トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲をマイナスイオン音源を使用し演奏する。

※マイナスイオン音源(CD)は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

- (2) Moritat (Bertolt Brecht / Kurt Weill) を演奏する。

※楽譜および音源は、本学に請求してください。

請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター (フリーダイヤル0120-115-796)

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

- (1) 演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイオン音源(CD)、アカペラ、弾き歌い】

- (2) マイナスイオン音源(CD)は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※あらかじめ楽器名と曲目を提出すること。(本学にない楽器の場合は、受験者が持ち込むことになります。)楽譜は見てもよい。

音楽教育コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式(a・b・c・d)を自由に選べるようになっています。)

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①実 技※2		300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ		—	100	—	200
③音 楽 理 論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面 接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総 合 点		500	500	500	500

※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

※2 実技は任意楽器演奏(声楽含む)とする。ただしb、dの実技はピアノ以外とする。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.7の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

音楽療法コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式(a・b・c・d)を自由に選べるようになっています。)

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①実 技※2		300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ		—	100	—	200
③音 楽 理 論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面 接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総 合 点		500	500	500	500

※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。
選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。

※2 実技は任意楽器演奏(声楽含む)とする。ただしb、dの実技はピアノ以外とする。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.7の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

音楽総合コース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式(a・b・c・d)を自由に選べるようになっています。)

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①実 技※2		300	200	500	300
②副 科 ピ ア ノ		—	100	—	200
③音 楽 理 論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面 接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総 合 点		500	500	500	500

- ※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
- ※2 実技は任意楽器演奏(声楽含む)とする。ただしb、dの実技はピアノ以外とする。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.7の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

音楽ビジネスコース（受験者の得意な科目を活かせる受験方式(a・b・c・d)を自由に選べるようになっています。)

選抜科目	選抜方式※1	a	b	c	d
①作 文		300	200	500	300
②副 科 実 技※2		—	100	—	200
③音 楽 理 論		100	100	—	—
④ソルフェージュ		100	100	—	—
⑤面 接		—	—	A・B・C評価	A・B・C評価
総 合 点		500	500	500	500

- ※1 選抜方式を受験者が選択し、出願してください。選抜方式によって、①～⑤のうち受験する科目・配点は異なる。
- ※2 副科実技は任意楽器演奏とする。

①作文

800字程度（P.60例題参照）。

選抜時間は90分。

②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※あらかじめ楽器名と曲目を提出すること。（本学にない楽器の場合は、受験者が持ち込むことになります。）

※楽譜は見てもよい。



一般選抜（B日程）演奏動画利用方式 要項

◆対象コース

ピアノコース 管楽コース 弦楽コース 打楽コース 邦楽コース 声楽コース
ミュージカルコース 電子オルガンコース ジャズ・ポピュラーコース 音楽総合コース

◆出願資格

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

◆出願期間・合格発表

出 願 期 間	2023年1月16日（月）～2月13日（月） 郵送のみ・消印有効
合 格 発 表	2023年2月27日（月）本人宛発送

◆選考方法・課題

動画による審査のみ。 ※動画は3か月以内に撮影したものとする。

*演奏動画課題 自由曲 ピアノコース10分程度 その他のコース10分以内

※複数曲でも可 ※ミュージカルコースはB日程課題に準ずる

*演奏動画とは別に「自己紹介、自己PR、志望理由、将来の夢など」（1分程度）の動画も提出のこと。

◆出願書類

①選 抜 志 願 票	Web出願サイトから印刷してください。
③受験曲目記入票	
④出身学校調査書*	出身学校所定の用紙で、出願3ヶ月以内に学校長が作成し厳封したもの。
⑩動 画	動画の提出方法をご参照ください。

*高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者）は、④出身学校調査書に代わるものとして、高等学校卒業程度認定試験合格証明書（大学入学資格検定合格証明書）および合格成績証明書を提出。免除科目がある場合は、高等学校等の調査書または成績証明書も提出のこと。

◆出願方法（本学ホームページにアクセスし「web出願」サイトをご覧ください。）

市販の角2封筒にweb出願サイトからダウンロードした宛名を貼りつけ、「書留速達郵便」で送付してください。本学窓口での受付は一切行いません。

出願先：〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町7-1 名古屋音楽大学入試・広報センター

(1) 出願書類に不備があると受け付けできない場合があります。

(2) 出願後の志望コース変更は一切認めません。

◆演奏動画についての注意事項

*カメラを固定し、複数曲の場合は録画を止めずに続けて演奏すること。

*演奏を途中で止めたり、動画の編集、音声と映像の別撮りはしないこと。（編集、繋ぎ合わせはしないこと）

*本人確認のため、演奏者の顔が見えること。

*楽器演奏の場合は、楽器を演奏する手元、楽器が映っていること。

*ピアノは機種によって合否判定や採点（審査）に影響を与えることはありません。

*管楽、弦楽、打楽、声楽、ヴォーカルについては、伴奏付きが望ましいが、難しい場合はカラオケや無伴奏でも構いません。

伴奏の有無、カラオケ伴奏であることが合否判定や採点（審査）に影響を与えることはありません。

*動画のクオリティ（画像の鮮明さなど）で合否判定や採点（審査）に影響を与えることはありません。

※音切れなどにより、再提出を求めることがあります。

◆動画の提出方法

①または②の方法で提出すること。(①の方法を推奨します)

- ① GigaFile（ギガファイル）便 <https://gigafile.nu/> にアップロードする。
ギガファイル便にアクセスし、「ファイルを選択」ボタンを押してアップロードする。
アップロード後発行される URL を大学（入試・広報センター kouho_on@meion.ac.jp）に送ること。
あわせて、演奏動画撮影日も明記すること。
- ② DVD、SDカード、USBなどにデータを入れ、破損ないように包装し、願書とともに送ること。
あわせて、演奏動画撮影日も明記すること。
なお、DVD、SDカード、USBなどは返却いたしません。



「大学入学共通テスト」利用選抜要項

大学入学共通テストの点数だけで個別選抜（実技）は課しません。5教科の中より高得点の2科目で判定します。

◆対象コース

音楽教育コース、音楽療法コース、音楽ビジネスコース

◆募集定員

「大学入学共通テスト」利用選抜 I 期 5 名
「大学入学共通テスト」利用選抜 II 期 5 名
「大学入学共通テスト」利用選抜 III 期 5 名

◆出願資格

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

◆検定料 10,000円

「web 出願ガイド」の案内に沿って、コンビニ、ペイジー、クレジットカードのいずれかにより納入してください。

◆出願期間・合格発表・入学手続き期間

2023年度 大学入学共通テスト実施期日 2023年1月14日（土）、15日（日）

I 期	出 願 期 間	2023年1月16日（月）～2月6日（月）郵送のみ・消印有効	
	合 格 発 表	2023年2月17日（金）発送	
	入学手続き期間	一次・一括納入 2023年2月20日（月）～3月10日（金）	二次納入 2023年3月13日（月）～3月24日（金）
II 期	出 願 期 間	2023年2月7日（火）～3月6日（月）郵送のみ・消印有効	
	合 格 発 表	2023年3月17日（金）発送	
	入学手続き期間	2023年3月20日（月）～3月24日（金）一括納入	
III 期	出 願 期 間	2023年3月7日（火）～3月23日（木）郵送・必着（3月23日（木）10:00～13:00のみ持参可）	
	合 格 発 表	2023年3月25日（土）発送	
	入学手続き期間	2023年3月27日（月）～3月30日（木）一括納入	

◆合格発表

本人に合否通知書を郵送します。

補助的な手段としてインターネット（パソコン、スマートフォン、携帯電話）を利用した「インターネット合否照会システム」も利用できます。

◆選抜科目・配点

教科名	科目名	
国語	※現代文のみ	5教科の中より高得点から自動的に2科目選出します。 1科目100点×2科目＝200点
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 ※英語はリスニングを除く	
地理歴史 および公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」 「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」 ※基礎を付す科目については2科目で1科目とします。	

◎個別選抜（実技等）は課しません。

◆出願書類

①選 抜 志 願 票	Web 出願サイトから印刷してください。（「大学入学共通テスト成績請求票（私立大学用）」を選抜志願票の所定欄に貼付してください。）
④出身学校調査書＊	出身学校所定の用紙で、出願3ヶ月以内に学校長が作成し厳封したもの。
⑪志 望 理 由 書	本学所定用紙

＊高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者）は、④出身学校調査書に代わるものとして、高等学校卒業程度認定試験合格証明書（大学入学資格検定合格証明書）および合格成績証明書を提出。免除科目がある場合は、高等学校等の調査書または成績証明書も提出のこと。



一般選抜（二次）要項

一般選抜（二次）は、本学で行う一番日程の遅い選抜試験です。入学時特待生試験等のノミネートはありません。

◆出願資格

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

◆出願期間・選抜日・合格発表

出 願 期 間	2023年3月1日(水)～3月24日(金)	※郵送・必着〔3月24日(金)10:00～15:00のみ窓口受付〕
選 抜 日	2023年3月25日(土)	※選抜のスケジュールについては3月24日(木)の夕方までに連絡いたします。
合 格 発 表	2023年3月25日(土)	本人宛発送

◆選考方法・判定基準

出身学校調査書、ならびに下記の選抜科目およびアドミッションポリシーが満たされていることにより合否の判定をします。

◆選抜科目内容

コ ー ス	選抜科目					掲 載 ページ
	実技	作文	面接	音楽理論	ソルフェージュ	
ピアノ演奏家	● (340点)		●	● (80点)	● (80点)	P.41
ピアノ	● (100点)		●			
管楽	● (100点)		●			
弦楽	● (100点)		●			
打楽	● (100点)		●			P.42
邦楽	● (100点)		●			
声楽	● (100点)		●			
ミュージカル	● (100点)		●			
作曲・音楽クリエイション	● (100点)		●			P.43
電子オルガン	● (100点)		●			P.44
ジャズ・ポピュラー	● (100点)		●			
音楽教育	● (100点)		●			
音楽療法	● (100点)		●			P.45
音楽総合	● (100点)		●			
音楽ビジネス		● (100点)	●			

※ピアノ演奏家コースは500点満点を100点満点に換算します。

※面接＝A・B・C判定

ピアノ演奏家コース受験者の方へ

ピアノ演奏家コース不合格の場合は、自動的にピアノコースで合否を判定いたします。

各コース別 一般選抜（二次）実技選抜課題

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノ演奏家コース

①実技 ※ A、B 全てを暗譜で演奏する。曲順は自由。

A 古典派のソナタ（複数楽章も可）

B 自由曲（古典派以外の作品。複数曲可。ショパンのエチュード1曲以上含むこと）

※ A、B 合わせて18分以上であること。

②音楽理論※

③ソルフェージュ※

※ P.26 選考方法参照

④面接

ピアノコース

①実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

②面接

管楽コース

①実技

■フルート ■オーボエ ■クラリネット ■バス・クラリネット ■ファゴット

■サクソフォーン（ソプラノ、アルト、テナー、バリトン）

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

■ホルン ■トランペット ■トロンボーン ■バス・トロンボーン ■ユーフォニアム ■チューバ

(1) 2 オクターブの音階：任意の長音階とアルペジオを1つ演奏する。（譜例 P.50参照）

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②面接

弦楽コース

①実技

専攻楽器による任意の独奏曲1曲を演奏する。ヴァイオリンのみ下記の曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。伴奏はなし。

■ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C. Flesch : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

・テンポ ♩ = 69前後で演奏すること。

・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。

・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

・エチュード、自作曲は除く。

②面接

打楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■マリンバ ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、XII、XIII、XVI、XVIIより任意の1曲を選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

■小太鼓 ※楽譜は見てもよい。

- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日、本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②面接

邦楽コース

①実技

※暗譜で演奏のこと。(尺八に限り楽譜は見てもよい。)

■箏 唄を伴う任意の1曲を演奏する。

■三味線 (長唄三味線)
任意の1曲を演奏する。

■尺八 任意の1曲を演奏する。

②面接

声楽コース

①実技

任意の声楽曲2曲を演奏する。

※暗譜で歌うこと。

- (1) 原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。(例: 歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど)
- (2) アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。(例: 歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど)

(注) ピアノ伴奏譜 (P.7の⑤参照) を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②面接

ミュージカルコース

①実技

AとBの両方を受験すること。

A) ヴォーカル 3分程度の曲を1曲演奏する。(ミュージカルの曲を選曲し、原語または日本語で歌う)

(注)・ピアノ伴奏譜 (P.7の⑤参照) を願書に添えて提出すること。

- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・暗譜で歌うこと。
- ・B) ヴォーカルを選択する場合は、A) ヴォーカルの選曲と重複しないこと。

B) ヴォーカルまたはダンスのどちらかを選択する。

■ヴォーカル 下記の課題曲より1曲を選択し、演奏する。

課題曲 [女性]

番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
1	《THE SOUND OF MUSIC》より My Favorite Things	E minor	RICHARD RODGERS	ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージックメディア
2	《MY FAIR LADY》より I Could Have Danced All Night	C major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレ クション (改訂版)	シンコーミュージック
3	《CATS》より Memory (日本語訳詞)	B ^b major	A.L. WEBBER		シンコーミュージック
4	《Les Misérables》より On My Own	D major	CLAUDE- MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル サウンドシリ ーズ	ドレミ楽譜出版社

課題曲 [男性]

番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
5	《MY FAIR LADY》より On The Street Where You Live	B ^b major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレク ション (改訂版)	シンコーミュージック
6	《Les Misérables》より Empty Chairs at Empty Tables	A minor	CLAUDE-MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル サウンドシリーズ	ドレミ楽譜出版社
7	《BEAUTY AND THE BEAST》より If I Can't Love Her	C major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版	Hal Leonard
8	《Aladdin》より Proud of Your Boy	D major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版 ピアノ・ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージック メディア

(注)・伴奏者同伴の必要はなし。

- ・暗譜で歌うこと。
- ・課題曲の調は表記された調のみとする。
- ・課題曲は全て原語で歌うこと。(3番を除く)
- ・ピアノ伴奏譜 (P.7 の⑤参照) を願書に添えて提出。
- ・課題曲の楽譜については本大学にお問い合わせください。

■ダンス バレエまたはジャズダンスのどちらかを踊る。

- (1) バレエはクラシックバレエからヴァリエーション (3分程度) を踊る。
- (2) ジャズダンスは自由曲 (3分程度) を踊る。

(注)・いずれも音源 (CD) は各自で用意し願書に添えて提出すること。
・動きやすい服装と靴を着用すること。

②面接

作曲・音楽クリエーションコース

下記のAまたはBより選択して受験する。

A

①実技

- (1) 編成の違う自作品の楽譜 (コピー可) を2曲提出する。
 - ・出願書類に同封のこと。
 - ・提出された楽譜は返却しない。
- (2) 口頭試問

②面接

B

①実技

- (1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオ CD で提出する。
 - ・出願書類に同封のこと。
 - ・曲はオリジナル、編曲いづれでもよい。
 - ・曲の長さは7分以内とする。
 - ・提出作品には受験者の氏名、曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。
- (2) 口頭試問

②面接

電子オルガンコース

①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード5級以上の楽曲、または、自作・自編の楽曲を1曲演奏する。

※暗譜で演奏すること。

- ・試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X (バイタライズ)。
- ・レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリーで用意すること。
- ・MDRの使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード5級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード5級取得者は、出願時に合格証書のコピー (P.7の⑦参照) を同封してください。(実技選抜の免除を希望する場合のみ)

②面接

ジャズ・ポピュラーコース

①実技

- ピアノ
- ドラム
- ベース (アコースティック・エレクトリックを問わない)
- ギター (アコースティック・エレクトリックを問わない)
- サクソフォーン (ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない)
- トランペット
- トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

(1) 任意の1曲を、演奏する。

- ・マイナスイオン音源 (CD) は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

(2) Moritat (Bertolt Brecht / Kurt Weill) を演奏する。

※楽譜および音源は、本学に請求してください。

請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター (フリーダイヤル0120-115-796)

■ヴォーカル

任意の1曲をマイナスイオン音源を使用し演奏する。

- ・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイオン音源 (CD)、アカペラ、弾き歌い】
- ・マイナスイオン音源 (CD) は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

②面接

音楽教育コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏 (唱) 曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜 (P.7の⑤参照) を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽療法コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲 1 曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.7 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽総合コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲 1 曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.7 の⑤参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽ビジネスコース

①作文

800字程度（P.60例題参照）。

選抜時間は90分。

②面接



一般選抜（実技系特待生）要項

一般選抜（実技系特待生）では、1回の実技選抜により「合否判定」及び「特待生の選抜」を行います。

◆対象コース

ピアノ、管楽、弦楽、打楽、邦楽、声楽、ミュージカル、電子オルガン、ジャズ・ポピュラーの各コース。

◆内容

1回の実技選抜により、「合否判定」及び「特待生の選抜」を行います。

◆出願資格

以下(1)～(3)の何れかの条件に当てはまり、かつ(4)の条件を満たす者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校または中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 音楽科（コース等を含む）高等学校卒業（見込み）の者。
もしくは、本学音楽講習会で「認定テスト（ソルフェージュ及び音楽理論）」の認定を受けている者。
ただし、専願型の選抜試験を合格された方は再受験できません。

◆特待内容

1年次の授業料の全額、半額、または4分の1の額を奨学金として支給します。

『4年間継続特待生』の資格はありません。

◆検定料 35,000円

「web出願ガイド」の案内に沿って、コンビニ、ペイジー、クレジットカードのいずれかにより納入してください。

◆出願期間・選抜日・合格発表

出願期間	2023年1月16日(月)～2月7日(火)	※郵送のみ・消印有効
選 抜 日	2023年2月16日(木)	
合格発表	2023年2月17日(金)	本人宛発送

◆選抜科目・選考方法・判定基準

実技100点ならびに出身学校調査書およびアドミッションポリシーが満たされていることにより合否の判定をします。

◆「一般選抜（実技系特待生）課題」請求先

希望される方は下記までお申込みください。

なお、ホームページでも受付を行っております。

〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町7-1 名古屋音楽大学 入試・広報センター
フリーダイヤル 0120-115-796 ホームページ <https://www.meion.ac.jp>

一般選抜（実技系特待生）の課題曲の発表は10月下旬以降の予定となっております。

- 「一般選抜（実技系特待生）」は、「特待生試験」とは別に実施するものです。
- 「特待生試験」は従来どおり実施します。
「特待生試験」の受験資格は、総合型選抜、学校推薦型選抜（専願公募）（指定校）、一般選抜の合格者のうち本学が指定する者及び、一般選抜（実技系特待生）を受験し合格した者に与えられます。

◆特待生試験の受験機会について

一般選抜（実技系特待生）に合格し、特待生に選抜されなかった場合、学納金（入学金）を納入し、かつ検定料5,000円を納入することにより、第2次特待生試験を受験することができます。

◆伴奏について

声楽コース、ミュージカルコース（ヴォーカル）を受験する者はピアノ伴奏譜を提出のこと。（ピアノ伴奏譜についてはP.7を参照してください。）

伴奏者は本学が用意します。伴奏者同伴の必要はありません。

管楽コース・弦楽コース・打楽コースを受験する者は、伴奏者を同伴すること。（伴奏者の手配が難しい場合は、入試・広報センターに連絡の上、出願書類に同封し、伴奏譜を郵送してください。）

◆注意事項

特待生に採用された場合には、入学後（6月下旬頃）、本学より免除相当額を指定口座に振込みます。



特待生試験要項

◆対象コース

全コース

◆受験対象者

第1次特待生試験対象者：学校推薦型選抜、総合型選抜（1～4回目）、一般選抜（A日程）の全合格者のうち、本学が選出する者。（選出された者は、「合格通知書」と同封にてお知らせいたします）

第2次特待生試験対象者：学校推薦型選抜、総合型選抜（1～5回目）、一般選抜（A日程・B日程）の全合格者のうち、本学が選出する者。一般選抜（実技系特待生）を受験し合格した者。（選出された者は、「合格通知書」と同封にてお知らせいたします）

※第1次特待生試験を受験し、特待生候補に該当しなかった場合は、第2次特待生試験を受験することができます。

検定料は別途必要です。

※一般選抜の合格者は入学手続きの一次納入金（入学金）を納付済みであること。

※電子オルガンコースで実技選抜が免除された者は、特待生試験の受験対象外となります。

◆特待内容

特待生試験の結果に基づき、1年次の授業料の全額、半額、または4分の1の額を奨学金として支給します。

◆出願期間・試験日・結果発表

第1次 特待生 試験	申込期間	2023年2月1日(水)～2月8日(水)	※郵送のみ・消印有効
	試験日	2023年2月16日(木)	
	結果発表	2023年2月17日(金)	本人宛発送
第2次 特待生 試験	申込期間	2023年2月20日(月)～3月14日(火) ※郵送・必着〔3月14日(火)10:00～15:00のみ窓口受付〕	
	試験日	2023年3月16日(木)	
	結果発表	2023年3月17日(金)	本人宛発送

◆試験科目

実技試験（オーディション形式）または、小論文。

◆検定料 5,000円

銀行振込のみ（Webでの出願ではありません）。本学所定振込用紙を使用し、取扱銀行窓口で収納印欄に押印したものを、特待生試験申込書の指定の欄に貼付してください。一旦納入された検定料は、いかなる理由においても返還いたしません。

◆「特待生試験課題曲」請求先

希望される方は下記までお申し込みください。

なお、ホームページでも受付を行っております。

〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町7-1 名古屋音楽大学 入試・広報センター
フリーダイヤル 0120-115-796 ホームページ <https://www.meion.ac.jp>

実技選抜の課題曲の発表は10月下旬以降の予定となっております。

◆注意事項

- ①選抜試験時の受験票は、特待生試験受験時に必要です。必ず大切に保管してください。
- ②選抜合格者のうち本学が選出した者には、合格通知時、「特待生試験申込書」を送付しますので受験を希望される方は、必ず期日までに「特待生試験申込書」を提出してください。
- ③特待生試験の受験を希望する方は別途検定料5,000円が必要となります。
- ④特待生試験を受験する場合でも、学納金（入学金および授業料等）は、学生募集要項に記載された期日までに納入してください。納入がない場合には、入学取り消しとなりますので注意してください。特待生に採用された場合には、後日（6月下旬頃）、本学より免除相当額を指定口座に振込みます。



4年間継続特待生について

◆対象コース

ピアノ演奏家、ピアノ、管楽、弦楽、打楽、邦楽、声楽、ミュージカル、電子オルガン、ジャズ・ポピュラーの各コース。

◆対象者

第1次特待生試験の中で特に優れていると認められた受験者に『4年間継続特待生』の資格が与えられます。

※一般選抜（実技系特待生）、第2次特待生試験受験者は対象外。

◆特待内容

4年間継続特待生試験の結果に基づき、4年間の授業料の全額を奨学金として支給します。

ただし、在学中の成績で以下の2つに該当した場合は特待生資格が停止されます。

- 1) 実技試験の素点が90点未満
- 2) 実技試験の順位が上位10%外（各コースにおいて）
- 3) GPA[※]のポイントが3.0未満

※ GPA（Grade Point Average）とは、各科目の成績から特定の方式によって算出された成績評価方式です。

◆審査日

第1次特待生試験の中で、4年間継続特待生も審査します。

譜例

■ホルン、トランペット



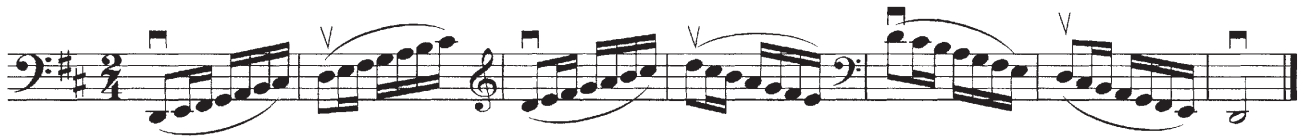
■トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ



■ ヴィオラ



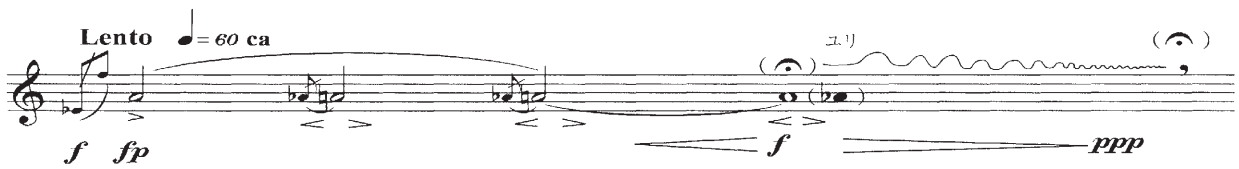
■ チェロ



■ コントラバス



■ 尺八



例題

[ピアノ演奏家コース]

新曲視唱



聴音書取

和声 【F-dur ヘ長調 2/2】



旋律 【Es-dur 変ホ長調 6/8】



二声 【c-moll ハ短調 3/4】



例題

[ピアノ演奏家コース]

音楽理論

1. 次の譜例の曲は Ravel の弦楽四重奏曲の第 1 楽章の一部である次の 1) 2) の問いに答えなさい。

1) ①～⑤ の音程を答えなさい。⑥～⑩ は音程の転回音程を答えなさい。

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ |

2) ㉖～㉚ の和音の種類を答えなさい。

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ㉖ | ㉗ | ㉘ | ㉙ | ㉚ |
| ㉛ | ㉜ | ㉝ | ㉞ | ㉟ |

譜例

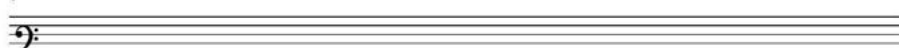
The musical score is written for piano and consists of four systems of staves. The first system includes the marking "accelerando" and "Allegro". The second system includes "pizz." and "arco". The third system includes "cédez" and "1^o Tempo". The fourth system includes "1^o Tempo" and "13". The score is marked with various dynamics including *mf*, *p*, *mp*, *pp*, and *ff*. Fingerings are indicated by circled numbers 1 through 10. The key signature has two flats (B-flat and E-flat), and the time signature is 3/4.

2. 次の①～④で指示された音階の上行形を、臨時記号を用いて書きなさい。

① 1点ニ（日本表記）、D₄（米国表記）を主音とする長音階。



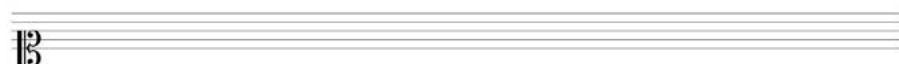
② 1点ニ（日本表記）、D₄（米国表記）を導音とする旋律短音階。



③ 1点ニ（日本表記）、D₄（米国表記）を下中音とする自然短音階。



④ 1点ニ（日本表記）、D₄（米国表記）を上主音とする和声短音階。



3. 次の①～③の調を答えなさい。



()



()



()

例題

[ピアノ演奏家コース]

音楽理論

4. 次の楽譜の演奏時間を（ ）に記入しなさい。

♩=90

L'istesso tempo

Larghetto ♩=60

Tempo I

D.C.

()

5. **a tempo** と **Tempo I** の違いについて説明しなさい。

例題

[一般入試]

新曲視唱

Moderato

聴音書取

【和声】 D-dur ニ長調 2/2

【旋律①】 C-dur ハ長調 6/8

♩. = 46

【旋律②】 e-moll ホ短調 4/4

♩ = 70

例題

[一般入試]

音楽理論

1. 次の1) 2) の音程の問題を答えなさい。

1) 次の①～④の音程を答えるとともに、⑤～⑧はその転回音程を答えなさい。

() () () () () () () ()

2) 問1)の①～⑧で答えた音程を成す音を、次の①～⑧に与えられた音の上方に書きなさい。

2. 次のA～Dの4つの和音を、それぞれのその和音の構成上からA-B-C-Dと分類し、下記の①～⑥の和音がそれぞれA-B-C-Dのいずれに該当するかを答えなさい。

A B C D

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

() () () () () ()

①、②のそれぞれの間に答えなさい。

①下の譜表にある二音をともに含む短調の音階の同主調を、与えられた譜表に調号を用いず、臨時記号で記しなさい。なお、短調は旋律短音階の上行形とする。

②下の譜表にある二音をともに含む音階は三つあります。与えられた譜表に調号を用いて記しなさい。ただし、短音階は和声短音階もしくは旋律短音階上行形とする。

例題

[一般入試]

4. 次の①、②の調性をドイツ語で答えなさい。

①

()

②

()

5. 次の①～⑩の楽語のうち、その意味が相反するペアとはなっていないものの番号を答えなさい。

- | | |
|-----------------|--------------|
| ① smorzando | stringendo |
| ② leggiero | pesante |
| ③ tempo giusto | tempo rubato |
| ④ con anima | con pedale |
| ⑤ senza sordino | con sordino |
| ⑥ m.s. | m.g. |
| ⑦ a tempo | tempo primo |
| ⑧ legato | marcato |
| ⑨ pizzicato | arco |
| ⑩ poco | pochino |

解答

6. 次の①、②に指示された教会旋法になるように、以下のスケールの各音に適宜臨時記号を付けなさい。

① G音をフィナリス終止音とするフリギア旋法

② Fis音をフィナリス終止音とするドリア旋法

作文・小論文課題

【音楽教育コース】

コロナウィルス感染症対策として、小・中学校の授業を遠隔方式で行う試みが各地で行われています。

音楽科の授業には「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の四つの分野がありますが、このうち遠隔方式でも教育効果が期待出来るとあなたが考えるものを一つ選び、対面との実施と比較した上でどんな教育効果が期待出来るかを、根拠と共に論じて下さい。

小学校、中学校、どちらを対象として考えてもよろしい。

【音楽療法コース】

日本音楽療法学会によると、音楽には『生理的、心理的、社会的働き』があるとしている。

『音楽のもつ生理的、心理的、社会的働き』が、どのように人の身体、心、人と人とのつながりや社会参加の上での健康に用いることができると思うか、あなたの体験（例、実際に経験したこと、見たこと、など）に基づいて、あなたの考えを論じなさい。

【音楽ビジネスコース】

娯楽作品としての音楽コンテンツを作成する場合、作り手に音楽的知識や技術、経験が必要となることは明らかです。

では、「そうしたコンテンツを用いてイベントを企画・立案し、運用する」として、音楽的な知識や技術の必要性について、次の1から4のどれに賛成ですか。どのようなコンテンツを用いた、どんなイベントを想定して考えたかを具体的に示した上で、理由とともに書きなさい。

- 1, 必ず必要である（持っていないと不行き届く）
- 2, あった方がよい（なくても問題無い）
- 3, ない方がよい（あっても問題無い）
- 4, 必要ない（持っていてはならない）

受験曲目記入票 記入例

※各自受験するコースを参照してください。志望コース以外の欄には記入しないでください。
 ※受験曲目は演奏順に記入してください。
 ※作曲者名と、演奏時間を記入してください。

＜全コース＞

2023年度
 ④ 受験曲目記入票

受験番号

フリガナ	メイオン ハナコ	受験番号
氏名	名音 華子	
志望コース	ピアノ	コース(実技名: ピアノ)

※受験曲目は演奏順に記入してください。

＜弦楽コース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	弦楽	※1 コース(実技名: ヴァイオリン)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
C.Flesh	(1) Scale SystemよりCdur No.5を冒頭から9小節を演奏	分 秒	
Pierre Rode	(2) CAPRICE No.1	分 秒	

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜打楽コース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	打楽	※1 コース(実技名: 小太鼓)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
網代景介・岡田知之	(1) 1つ打ち・2つ打ち・5つ打ち・7つ打ち・9つ打ちより当日指定するもの	分 秒	
	(2) 小太鼓100曲集 No.21	分 秒	

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜邦楽コース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	邦楽	※1 コース(実技名: 箏)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
西山検校	(1) 秋の言葉	分 秒	

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜電子オルガンコース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	電子オルガン	※1 コース(実技名:)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
J.Brahms	ハンガリー舞曲 第5番	分 秒	

●使用機種: ELSDX・ELSDX2(ハタライス) ○を付すこと(電子オルガンで受験する者のみ記入)
 ●演奏形態: (C)D・アカペラ・弾き語り ○を付すこと(ジャズ・ポピュラーコースで受験する者のみ記入)
 ●ワグネル(ワグネル・ピアノ・コンポーネンツ・ピアノ) ○を付すこと

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜ジャズ・ポピュラーコース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	ジャズ・ポピュラー	※1 コース(実技名: ドラム)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
Moritat		分 秒	

●使用機種: ELSDX・ELSDX2(ハタライス) ○を付すこと(電子オルガンで受験する者のみ記入)
 ●演奏形態: (C)D・アカペラ・弾き語り ○を付すこと(ジャズ・ポピュラーコースで受験する者のみ記入)
 ●ワグネル(ワグネル・ピアノ・コンポーネンツ・ピアノ) ○を付すこと

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜ピアノ演奏家コース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	ピアノ演奏家	※1 コース(実技名:)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
F.Chopin	B エチュード Op.10-1	分 秒	
F.Chopin	B エチュード Op.25-3	分 秒	
L.v.Beethoven	A ピアノソナタ第14番 嬰ハ単調 Op.27-2 全楽章	分 秒	
R.Schumann	B ピアノソナタ第3番 へ短調 Op.14 第1楽章	分 秒	

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜ピアノコース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	ピアノ	※1 コース(実技名:)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
Czerny	課題曲 I (1) 50番練習曲 Op.740-48	分 秒	
L.v.Beethoven	課題曲 II Sonata Op.2第1楽章	分 秒	

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜管楽コース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	管楽	※1 コース(実技名: フルート)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
W.A.Mozart	Concerto in D major 第1楽章	分 秒	

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜声楽コース／ミュージカルコース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	声楽	※1 コース(実技名:)
原語	作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間
日本語	A.Caldara	Sebben, crudele d moll	分 秒
日本語	A. カルダラ	たとえつれなくとも 二短調	分 秒
日本語	W.A.Mozart	(Le Nozze di Figaro) ~ Voi, che sapete, che cosa è amor B dur	分 秒
日本語	W.A. モーツァルト	「フィガロの結婚」より 恋とはどんなものかしら 変ロ長調	分 秒
副科ピアノ			分 秒

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜作曲・音楽クリエイションコース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	作曲・音楽クリエイション	※1 コース(実技名: A)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
名音太郎	My Dream	分 秒	

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜音楽教育コース／音楽療法コース／音楽総合コース＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	音楽教育	※1 コース(実技名: フルート)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
Schubert	セレナード	分 秒	

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

＜副科ピアノ・任意楽器＞

名古屋音楽大学 ★印欄は記入しないでください。

学校形態・総合型・一般(A日程)(B日程)・一般(二次)	志望コース	副科ピアノ・任意楽器	※1 コース(実技名:)
作曲者名	曲名・作品番号・楽章等	演奏時間	
W.A.Mozart	Sonata K.280 第1楽章	分 秒	

※1 志望コースの実技名の欄(※1)に必ず演奏する楽器名を記入してください。

音楽講習会及び認定テストのご案内

夏 期

実 施 期 間: 7月29日(金)～31日(日)
認 定 テ ス ト: 7月31日(日)
専攻実技模擬試験
申 込 期 間: 6月1日(水)～7月8日(金)

冬 期

実 施 期 間: 12月24日(土)～12月26日(月)
認 定 テ ス ト: 12月26日(月)
専攻実技模擬試験
申 込 期 間: 11月1日(火)～12月2日(金)

「音楽講習会」について

本学入学希望者および受験生のための音楽講習会を開催いたします。この講習会では、クラス編成で音楽理論とソルフェージュのポイントなど理解しやすい学習方法を徹底指導します。実技レッスンでは演奏法、練習法などを指導し、受験相談にも応じます。

この講習会に参加することによって、今後の展開を確認し、2023年度選抜試験受験者については、目の選抜試験に備えてください。

●認定テストについて

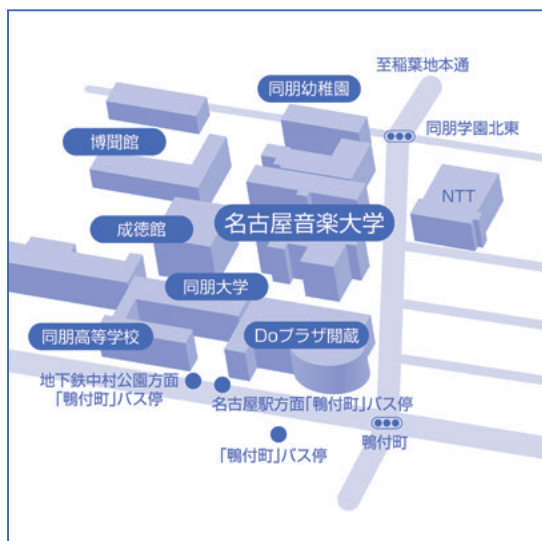
本学への受験を希望する方を対象に、音楽理論、ソルフェージュ（新曲視唱・聴音書取）について、学習到達度を調べるためのテストです。所定の成績を修めた科目については、認定書が交付され、本学の選抜試験の際に、当該科目の点数として使用することができます。詳しくはP.26をご参照ください。

●専攻実技模擬試験について

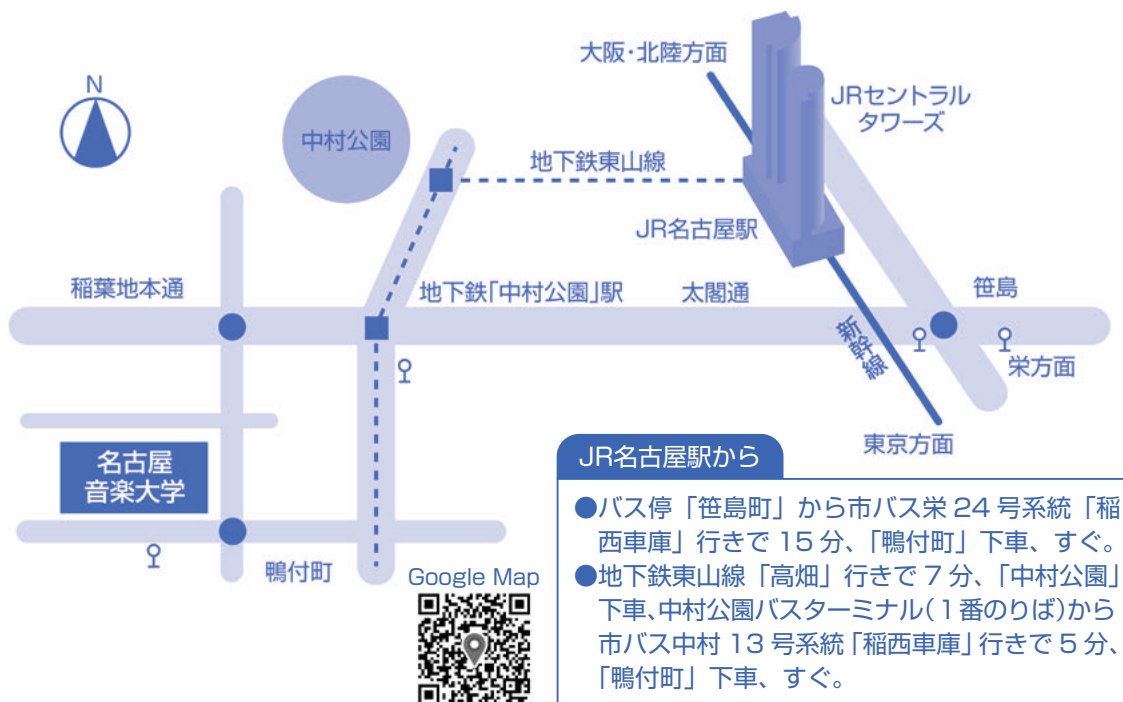
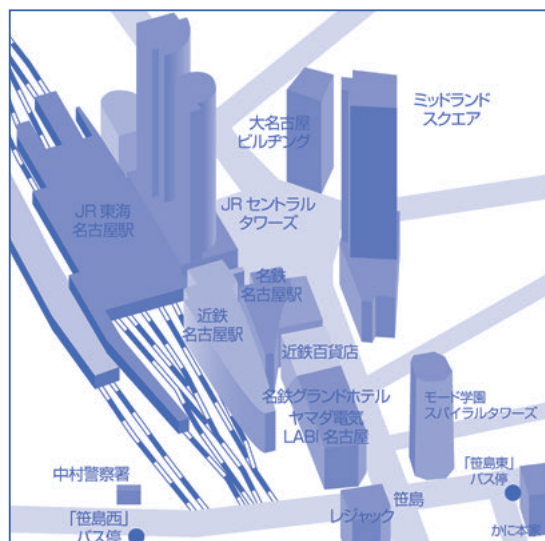
本学教員が採点し、選抜試験の本番さながらの雰囲気で行います。受験生は選抜試験の課題に準じた曲で模擬試験を受験します。受験生の演奏を採点し、その判定を「講評」と共に受験生宛てに送付します。対象はピアノ演奏家コース、ピアノコース、声楽コースの3コースです。判定については、S, A, B, C, D の5段階で、S判定（95～100点）の場合は、特典として“2023年度選抜試験の検定料が半額返還”されます。

交通案内

大学周辺図



名古屋駅周辺図



名古屋駅から大学までのアクセスガイド 〈交通アクセス動画〉

市バス編



地下鉄編



学校法人 同朋学園

名古屋音楽大学

音楽学部／大学院

〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町 7-1 TEL 052-411-1545 (入試・広報センター直通)

<https://www.meion.ac.jp>